

# おひさま ぽかぽか



元気いっぱいの子ども  
考えて行動する子ども  
仲良く遊ぶ子ども  
心のやさしい思いやりの  
ある子ども

認定こども園 上西春別幼稚園 平成28年10月31日 発行責任者 住吉幹城

## 「まねる」は「まなぶ」

園長：住吉幹城

## 11月行事予定

今日で10月も終わり明日から11月です。10月も半ばを過ぎてから急に寒くなってきました。陽が落ちるのも早くなり、足早に冬へと向かう今日この頃です。

さて、先日の保育参観日には多数の保護者皆様の参観をいただき、大変ありがとうございました。参観日には子ども達の活動の様子や先生方の支援の様子を見ていただきました。その後、園長から駐車場の安全や登園・降園時刻のことなどいくつかのお願いと「まねる」と「まなぶ」についてお話をしました。今回はそのことについて触れてみたいと思います。

子ども達が様々な知恵や技能を身につけていくことを「学習」とか「学び」と言いますが、幼稚園では文字を学んでいないので、小学校のように、教科書のような書物を使っての学びはほとんどありません。多くの場合、お話や絵・絵本、また先生のお手本などを見たり聞いたりして学んでいくこととなります。そして更に幼稚園で大切にしているのは、自分の体験を通しての学びです。しかし、だからといって、ただ体験をしているのではありません。これまでの経験を生かして試し、成功も失敗も体験できる「遊び」という教育活動を通して学びを積んでいるのです。そこは試行錯誤の世界です。このときに大切にされるのが、「真似る」ということです。子どもは生まれてから「真似る」ことによって、様々な能力を身につけてきました。言葉を覚え使えるようになるのも、親とのコミュニケーションの中からです。子どもは多くのことを「真似る」ことから学んでいます。実は「真似る」と「学ぶ」は語源が同じで、古くは「まねぶ」とも言いました。ですから、文字を身につけていない子ども達の学びに「真似る」が深く関わっていることを知っておくことが大切です。そして更に大切なのは、「真似る」ということは、学ぶべき相手「モデル」が必ずいるということです。幼稚園に入るまではお父さん、お母さんを始め家族がそのモデルの中心でした。幼稚園以後は更に先生、友達、他の大人へと広がっていきます。

今日(31日)、「おはよう朝会」がありましたが、そこではたけのこさんが歌い方のモデルとしての役割を果たしました。ステージですてきな歌を披露し、いちごさんやつくしさんは、その歌声や歌い方を食い入るように見ていました。ここに学びがあります。「真似る」は「学ぶ」に繋がっている事がわかります。子ども達はたけのこさんのように歌いたいと思うでしょう。幼稚園ではそういった子ども達の学びの意識を引き出し、様々な能力を身につけることができるように工夫しています。

さあ、いよいよ11月です。外遊具ももう少しで使えなくなり、室内での遊びが多くなります。そして11月に入ると今年度の「ゆめの会」のことも意識して行かなければなりません。すばらしい「ゆめの会」となるようご協力、よろしくお願ひいたします。

日	曜日	行 事
1	火	弁当の日
2	水	
3	木	文化の日
4	金	13時降園 はくちょう号 職員会議
5	土	
6	日	
7	月	にこぴんクラブ⑤
8	火	自由参観(～11/10)
9	水	
10	木	「ゆめの会」衣装合わせ
11	金	13時降園(いちご・つくし) 永久歯歯ピカ相談(たけのこ) 外遊具使用終了 職員会議
12	土	
13	日	
14	月	おはよう朝会 身体測定①
15	火	身体測定②
16	水	誕生会
17	木	避難訓練③
18	金	13時降園 職員会議
19	土	(上西春別小学校公開研究会)
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	勤労感謝の日
24	木	
25	金	納入日 13時降園 はくちょう号 職員会議 学校評議員会②
26	土	
27	日	
28	月	おはよう朝会
29	火	
30	水	(上西春別中学校公開研究会)



★歌の「モデル」を見、聴きいる子ども達